

令和2年度6月議会(一般質問)

コロナ禍における 学級編成について

Q 〈平畠〉国の2次補正に基づく加配教員や既存の担任以外の教員を活用し、今年度、小学5年と6年及び中学3年で35人を超えている学級で、少人数編成による指導を行い、授業を行う人数を35人以下に抑えるとの説明が教育委員会からありました。

密を避けるだけでなく、児童生徒へのきめ細かな学習指導にもつながるものであり、大変良い取組みだと思います。ただ、少人数編成による指導というものは、学級編制を変更することなく、学習集団を少人数化して授業を行うということですが、3密回避の徹底を図る意味からも、正式に学級編制を変更したほうが良いのではと考えます。

そこで、今回、学級編制を変更することなく、少人数編成による指導を行うのは何故なのか、お尋ねします。

A 〈星子教育長〉学級編成については、法令上の基準日が5月1日とされ、その日をもって学級数及びその学級数に基づく教職員定数が確定し、年度内はこの学級編制により対応することとされております。しかしながら、教室内における密集を避ける観点から、加配教諭や担任以外の職員を活用し、学級編制は変更せず、実際に授業をする際の集団を少人数編成にし、指導を行うこととしております。

Q 〈平畠〉教育委員会では、4月議会で予算を補正し、GIGAスクール構想のスケジュールを前倒して、年内にも小・中学校の児童生徒1人1台の端末整備を完了することになっておりますけれども、そうなれば、小中各学校に1教室あり、空調も整っているパソコン教室は空き教室になるのではないかでしょうか。

新型コロナウイルスのなか、子どもたちの安全確保を一番に考えるなら、今年度だけでなく来年度以降も35人を超えない少人数編成による指導を行うべきと考えます。

そこで、パソコン教室が普通教室として活用できるようになるのであれば、少なくとも令和3年度は、既に各学校に一定数配置されている担任以外の教員を活用しながら、小中学校すべての学年で35人学級を暫定的にでも実施すべきと考えるが、いかがでしょうか。

A 〈教育委員会〉新型コロナウイルス感染症の終息が見込めない中、その第2波、第3波も想定したうえで、あらゆる対策を講じ、子どもたちの健康を守りながら学びを保証することは、教育委員会の責務であると考えております。ご提案の空き教室とな

2019
12/20

福岡市森林・林業・林産業活性化促進議員連盟で木造建築物を視察

松尾建設 佐賀本店

国内初となる2時間耐火のCLT(木質系材料)を床に使用した事務所棟と、純木造の2階建て会議棟です。



2020
1/19

早良区・城南区 里親会新年会に出席

里親とは、親の病気・家出・離婚、その他色々な事情により、家庭で暮らせない子どもたちを自分の家庭に迎え入れて養育する人の事です。児童にとっては、実親の代わりに深い愛情を持って育ってくれる親代わりの里親が必要なのです。

新年会では、ボランティアによる落語や寿司がふるまわれました。



2020
1/25

早良区保護司会と協力雇用主との協議会に出席

保護司とは、社会奉仕の精神をもって、犯罪をした者の改善及び更生を助けるとともに、犯罪の予防のため、世論の啓発に努め、もって地域社会の浄化をはかり、個人及び公共の福祉に寄与することを使命としています。

再犯防止のためには、就労支援や雇用の確保が重要であり、刑務所出所者等を雇用してくださるのが協力雇用主さんです。当日は、協力雇用主さんが講師として、現状と保護司会との連携について報告されました。

